

Akataka Times

本号より、社内報の誌名が新しくなりました！
誌名のリニューアルを受け、内容もより充実させていきたいと思います。
これから「Akateke Times」をよろしくお願ひします！



『環水平アークと内暈』

『今月の表紙』

去る5月4日 午後1時頃、兄の病氣見舞いで訪れた徳島医大病院の駐車場で撮影。
生まれて初めて見た現象だったので、気になってネットで調べた結果、次のような事が書かれていました。
「環水平アークとは、大気中の氷粒に太陽光が屈折し、ほぼ水平な虹が見える光学現象である。虹などと同じ大気光象の一種で、日本国内では年に数十回観測される。」
「内暈(ないうん)とは、太陽や月に薄い雲がかかった際にその周囲に光の輪が現れる大気光学現象のことである。太陽の場合は日暈(ひがさ)や白虹(はっこう)などとも呼ばれる。」
その2つが同時に発生した貴重な場面に遭遇し、少なからず興奮を覚えました。

撮影日時:2014年5月4日 撮影と文:株田さん

出合いに感謝

小川さん、小長谷さんが当社での永い勤務を終えることになりました。過ぎてしまえばあっという間でしょうが、随分と語り草があるかと思えます。元気でここまでやってきたという感無量なものがあることでしょう。

お二人は、耐压フィーダではコンビを組んでいたかのようでした。小川さんが設計したそれを小長谷さんが組み立てるというように、数多くのフィーダを世に送り出しました。その社会的貢献は、誠に大きいものがあると感じ入っています。



小川さんは、コツコツと石橋を叩いて渡るかのように慎重に設計を進めるタイプでした。それも豊富な経験に裏付けされたジャッジがあったからこそでしょう。もう随分と昔の話になりますが、まとまった数で金額の張るフィーダの設計と発注を進める中で、予算金額を紙で作った紙幣に振り分け予算管理をして予算以上の利益を確保できたことを覚えています。納入したが不具合が発生したサイロの上に立ち飛び降りてしまいたい、と漏らしたことを聞いています。当社の初期の頃にはこのような大きな困難があって今日があるのだとつくづく思い知らされ、今日を強く生きなければと密かに思ったものです。

小長谷さんは、53年もの間、雨の日も風の日も6kmほどの道のりを自転車で通勤した強者です。車と接触した事故はありましたが、よくも元気で通いとおしたものと敬服します。私が入社した頃もよくあれやこれや親切に教えていただきました。照れ屋でうまく表現できない一面がありましたが、ボヤキの中にちらりと核心をつく言葉は勉強になりました。耐压フィーダ組立の権威者で、慈しみ送り出した可愛いフィーダも脈々と社会貢献していることでしょう。残業で遅くなった時、自宅近くまで送った車中で、今日はこうだった、ああだったと一日の出来事を話してくれたこともいい思い出です。奥様を亡くされ寂しいでしょうが、たまには好きなパチンコをしながらでも、時々会社の方に顔を見せてください。下田森太郎さんがそうであったように。

お二人にはお元気でお過ごしくださいますよう心から願っております。ありがとうございました。

我々は、幾多の困難に遭遇したとき、果敢に立ち向かっていく姿勢が大事であることは言うまでもありません。この困難をどのように解決し、どのような成果を残していくのか、明確にしておかなければなりません。社長は責任を取りますが、社員皆さんは**責任感**だけは真摯に持ち続けて欲しいものです。会社という組織の下に集う我々は、強い責任を感じ取ってその困難と成果を共有していき、共に幸せになるよう日々を送らなくてはならないと、今期を振り返って改めて強く思う次第です。

商売は、いくらITが進化したといえども、いつまでたってもローテクだどつくづく思っています。「受注・売上なくして事業なし」はいつの世も同じで、我々は、顧客創り、新規開拓、用途開発、商品開発、深耕等々を日々のキーワードとして営業活動しています。

意識を変え、やり方を変えても、変えてはいけぬものとして「情」を失ってはいけません。言い換えれば「まごころ」です。人と人が会って話をしてコミュニケーションを重ねることが最重要かと。他にローテクとする点は「徳」でしょうか。

—情—

誠意。他人に対する思いやりの気持ち。
なさけ。人情

—徳—

徳を備えた人間は他の人間からの信頼や尊敬を獲得しながら、人間関係の構築や組織の運営を進めることができる。徳は人間性を構成する多様な精神要素から成り立っており、気品、意志、温情、理性、忠誠、勇気、名誉、誠実、自信、謙虚、健康、楽天主義などが個々の徳目と位置付けることができる

顧客、仕入・外注先、社員同士、金融等々我々を取り巻く人達と真摯に向き合って、「情」、「徳」を忘れずに幸せを追求していきましょう。出合いと別れの中で成長できることに感謝、人とのご縁に感謝です。

ご安全に！

代表取締役社長 赤堀 肇紀

第2回 体力測定

全体実施日 : 2014. 6.13
 実施目的 : 現在の自分の体力を知ること
 実施人数 : 66名 (2014. 7.1現在)

① 閉眼片足立ち



90秒以上 : 9名



1位 拍数:34
 2位 拍数:45
 3位 拍数:51

② 踏み台昇降

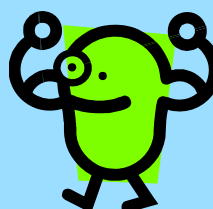


③ 立位体前屈



1位 23.5cm
 2位 22 cm
 3位 21 cm

50回以上 : 7名



④ 腕立て伏せ



⑤ 座位足開閉



1位 34回
 2位 29回
 3位 28回

1位 26回
 2位 24回
 3位 23回

⑥ シャガみ跳び



☆☆☆☆ 総合順位/得点 (最高30点) ☆☆☆☆

1位 26点 2位 25点 3位 24点

今回で2回目となる体力測定。
 目的を何度も言いますが、「これを機に自身の生活習慣を改め、継続的な運動をする」ということです。
 先ずは、エレベーターを使わずに階段で移動してみましょう。

安全管理室室長 白鳥

~Announce~

当社のFacebookページができました！
 少しでも多くの人に当社の事を知ってもらい、興味を持ってもらうためには、
 絶好のツールといえるでしょう。
 たくさんの「いいね！」をしていただくためにも、PRに御協力よろしくお願い致します！



<https://www.facebook.com/akatake>

